



imagePRESS V Series

imagePRESS V Series
自動化オプションカタログ

スキルレスで高品位な成果物を。 「自動化」で印刷現場の課題を解消します。

多品種小ロット印刷が増えるにつれ、印刷現場では印刷以外の調整作業時間が増加しつつあります。オペレーターの負担を軽減するとともに、経験値により印刷品質にばらつきがでないことも求められるようになりました。こうしたニーズに対して、imagePRESS Vシリーズでは画質調整・用紙設定、検品工程の自動化をサポートする各種オプション製品をラインアップ。業務の効率化、品質の安定化、生産性向上に貢献し、ワンランク上のプリントビジネスをサポートします。

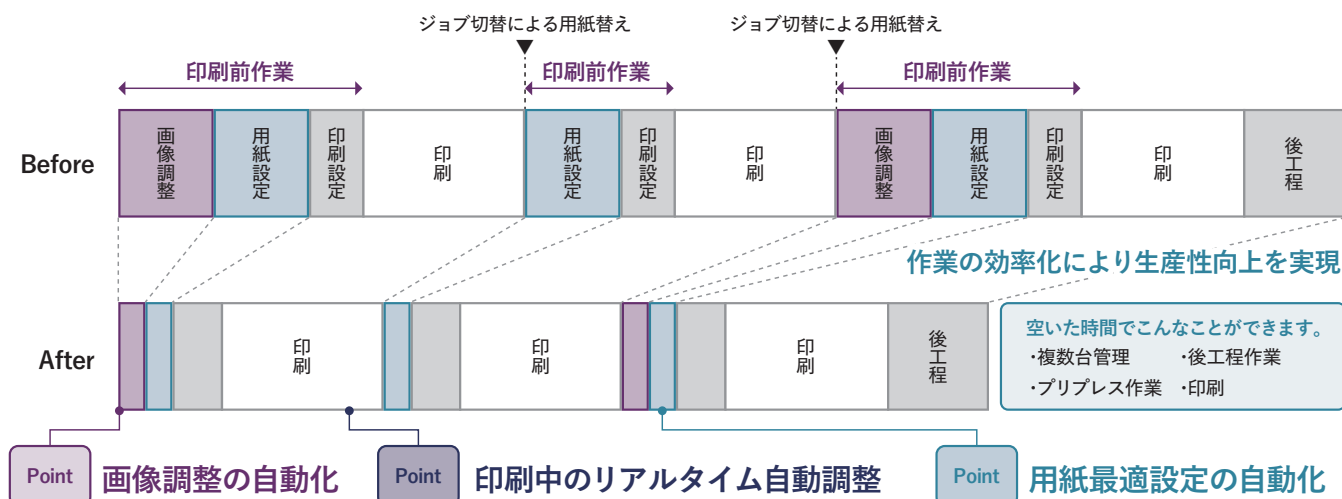
画像調整・用紙設定の自動化

▶ P 3.4

印刷工程における調整作業にかかる時間は多品種小ロット化していくごとに増えていきます。

imagePRESS Vシリーズではセンシングユニットによる自動化で印刷前における画像調整と用紙設定における各作業の負荷を軽減。また印刷中のリアルタイム調整も実施することで安定した品質を維持します。

オペレーターの拘束時間を削減し、業務を効率化



Automation & Efficiency

印刷前の準備や調整業務、手間のかかる検品作業を自動化。
オペレーターの負荷を軽減し、効率化、高品質化を実現します。

全数検品の自動化

▶ P5.6

インスペクションユニットにより、インライン検査による自動化で人手では難しかった全数検品を実現します。検査領域は柔軟に設定でき、領域ごとに検査レベルや内容を変更できます。また、検査は汚れだけではなく、角折れやバーコード可読/OCR/連番にも対応。納品後のトラブルを未然に防ぎます。

検品の自動化により、省力化と品質の安定性を両立

● 生産性を確保した印刷品質検査

プリンターの生産性を維持したまま、基準画像をもとに、汚れ・スジ・位置ずれ・角折れを検査します。ページ内で柔軟に領域を指定し、領域ごとに検査レベルを設定することが可能です。

汚れ/スジ:標準レベル検査



汚れ/スジ:重点レベル検査

● バリアブルデータを可読と同時に照合検査

設定した領域内のバーコードの読み取りと文字OCRを行い、結果を保存することができます。照合用のCSVデータがあれば、読み取りと同時に照合検査も可能です。

QRコード:読み取り

文字:OCR

照合 ○

ID	Coupon
A001	http://a001_cpcd.gmd.com
A002	http://a002_cpcd.gmd.com
A003	http://a003_cpcd.gmd.com
A004	http://a004_cpcd.gmd.com

照合 ○

※オプションが必要です。

Automatic adjustment

印刷前の一連の調整作業をセンシングユニットを使うことですべてボタン操作のみで自動化。
調整作業による拘束時間を削減するとともに人によるばらつきもなくし安定した印刷品質を維持します。

印刷前

印刷前に必要な一連の調整作業を本体画面のボタン操作だけで実施します。

Automation

自動階調補正

サーバーキャリブレーション

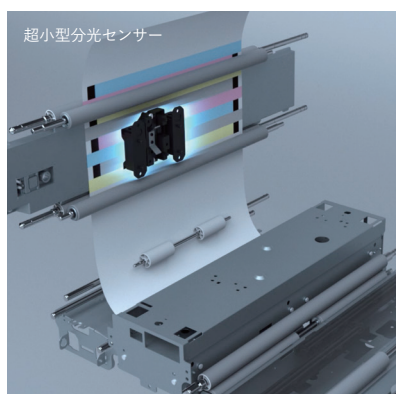
濃度ムラ補正

表裏レジ調整

かすれ補正

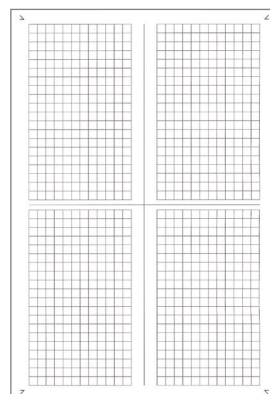
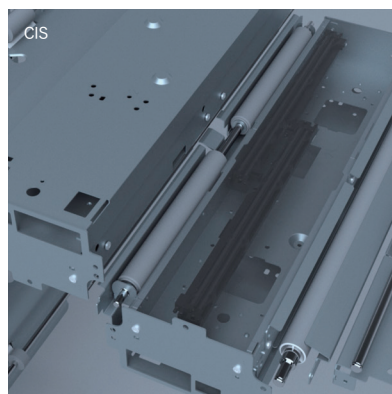
濃度ムラ補正

センシングユニットの超小型分光センサーにより濃度ムラ補正を自動で行います。オペレーターによる測色作業が必要なく、手間と調整時間を軽減します。

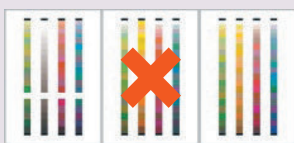


表裏レジ調整(印刷前)

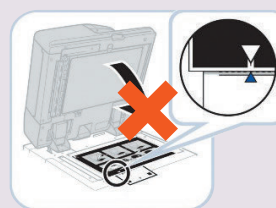
リーダーへのセットと読み込み工程をなくし、本体パネルのボタン操作で自動化。フルオートで表裏レジ調整を行い、印字位置合わせの手間を軽減します。用紙のセット・交換時に行う表裏レジの作業時間を短縮します。



i1による測色作業
スキャナーでの読み込みが不要



スキャナーによるチャート
読み込みが不要



スキャナーによるチャート読み込みが不要

かすれ補正

かすれ補正を行う二次転写電圧設定を自動で最適化。用紙の種類や厚みごとに目視で最適値の判断をして設定をする必要がなく最適なトナー載り量を調整します。



作業者の経験に
頼ったオペレー
ションが不要



印刷中

印刷中もリアルタイムで表裏レジと色味補正を行いジョブ内のばらつきを最小限に抑え品質を維持します。

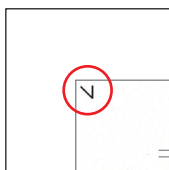
表裏レジ調整(印刷中)

余白へのレジ検査マークをすることで、印刷中もリアルタイムで表裏レジのチェックを行います。読み取り結果を常にフィードバックすることで、ジョブ中のばらつきを最小限に抑えます。

技術

「紙上 リアルタイム表裏レジ補正」

用紙の四端にレジ検査マークを打ち、センシングユニットでレジ位置を検知。印刷中に表裏レジを自動で補正し、安定性が向上。



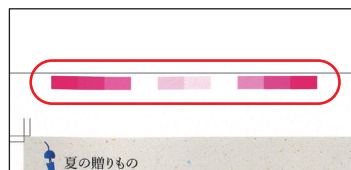
色味補正

紙上の端部にあるパッチを読み取り、色味変動に追従。印刷中も自動で色味を補正し、高品質な印刷画像を維持します。色の再現性が求められる成果物においても、調整の手間を抑えて安定した品質を実現します。

技術

「紙上 リアルタイム多階調補正」

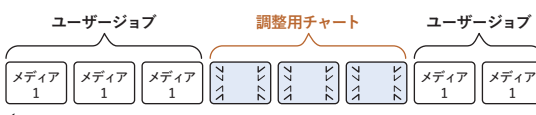
定着後の用紙の端に濃度パッチを打ち、センシングユニットのセンサーで濃度変化を検知。印刷中に色味を自動で補正し、高品質な印刷画像を維持。



割り込み調整

「レジ検査マーク」や「濃度パッチ」を印字する余白がない場合は、調整用チャートを指定したタイミングで割り込ませることもできます。

ジョブの例



Automatic inspection

汚れなどの品質検査やエリア指定での可変データ検査をプリンターの生産性を落とさず全数検査。
検品業務の省人化・省力化とともに、成果物の品質安定化をサポートします。

印刷後検査

検品工程をインラインで自動化。人手では負荷の大きい全数検品を実現します。

登録画像検査

あらかじめマスターとして基準となる画像を登録。この基準画像と出力紙の撮像画像を比較し、汚れやスジなどの品質検査を行います。
検査エリアはドラッグで柔軟に設定し、エリアごとに検査のレベルを変更するなど、細かな指定も可能です。



基準画像登録

本番印刷

① 検査ジョブ作成

② 基準画像登録

③ 検査設定

④ 検査ジョブ呼出

⑤ 印刷(検査)

⑥ 検査結果確認

可変データエリア検査

指定したエリア内の英文字や記号、バーコード、QRコードなどの可変データを検査します。条件に応じた連番検査やCSVデータとの照合も可能。チケットや帳票など、データ抜け確認が必要なジョブの検査に有効です。



フォント登録(初回のみ)

① 新規登録設定

② フォント登録チャートの読込

③ フォント登録

基準画像登録

本番印刷

① 検査ジョブ作成

② 基準画像登録

③ 検査設定

④ 検査ジョブ呼出

⑤ 印刷(検査)

⑥ 検査結果確認



インスペクション機能概要

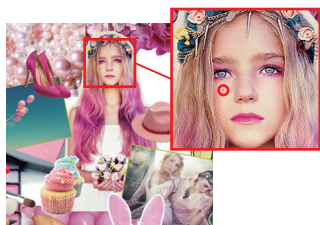
検査対象

品質検査では汚れだけでなく角折れや位置ずれなども検知可能。

可変データでは可読チェックの他CSV照合、条件設定に応じた連番検査など、ジョブの特性に応じた検査に対応します。

● 汚れ

基準画像との比較で画像の汚れを検知します。



● スジ

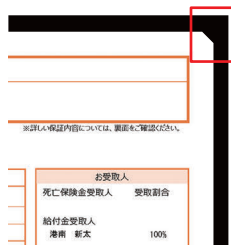
基準画像との比較で画像にはいったスジを検知します。



ヨーロッパでは、食事の時間をとても大切にします。テーブルを囲み、会話を楽しみひととき。そんな食卓にはいつもナースがありました。

● 角折れ

用紙端部を検査し、角折れを検知します。



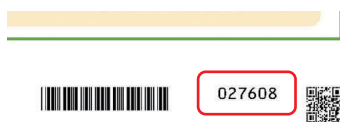
● 位置ずれ

基準画像との比較で画像の位置ずれを検知します。



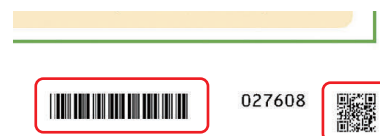
● OCR

指定したエリア内をOCR処理しログに残します。
(英大文字/数字/記号8種)



● バーコード/QR可読

指定したエリア内のバーコード/QRを可読しログに残します。



● CSV照合検査

OCR/バーコード・QR可読した情報と、予め指定したCSVファイルとのデータ照合検査をします。

Code39	ID	QR
27608	27608	0378760002100020210801
27609	27609	0378760003100120210801
27610	27610	0378760004100220210801

● 連番検査

OCR処理した数字が指定した条件に沿った連続性があるか検査します。



エスケープモード

検査でNGが検出された際に大容量スタッカーのトップトレイへページし、NG検出ページからリカバリー印刷を行います。

センシングユニットの主な仕様

用紙サイズ	【表裏レジ調整(印刷前/リアルタイム※1/割り込み)】330mm×483mm、320mm×450mm(SRA3)、305mm×457mm、A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5R、郵便4面はがき、ユーザー設定サイズ(100mm×148mm～330.2mm×487.7mm、210.0mm×487.7mm～330.2mm×1,300mm※2) 【紙上多階調補正(リアルタイム※3/割り込み)】182.0mm×182.0mm～330.2mm×487.7mm 長尺:210mm×487.8mm～330.2mm×762.0mm 【濃度ムラ補正】SRA3S、A3S、13"×19"S、12"×18"S、11"×17"S、8KS 【二次転写電圧調整】203.2mm×279.4mm～330.2mm×1,300mm
用紙種類	【表裏レジ調整(印刷前/リアルタイム/割り込み)】薄紙、普通紙、再生紙、色紙、厚紙、コート紙、エンボス紙、半透明フィルム、ラベル紙※5、パンチ済み紙※5、4面ハガキ※5、合成紙※5 【紙上多階調補正(リアルタイム/割り込み)】薄紙、普通紙、厚紙、コート紙 【濃度ムラ補正】薄紙、普通紙、厚紙、コート紙 【二次転写電圧調整】薄紙、普通紙、再生紙、厚紙、コート紙、エンボス紙、ラベル紙、4面ハガキ、合成紙
サンプルトレイ積載容量※6	250枚(81g/㎡紙)それ以外は高さ27.5mm以下、762mmを超える用紙は1枚
電源/最大消費電力	AC 100V、2.5A、50/60Hz共通/500W
大きさ/質量	515mm(幅)×750mm(奥行)×1,228mm(高さ)/100.5kg

※1 レジマークの印刷には先端/後端/左右に余白が必要です。接続するプリンターによりサイズは異なります。
※2 762mmを超える長尺用紙は、表裏レジ調整(リアルタイム/割り込み)では非対応です。
※3 濃度パッチの印刷には先端/後端/左右に余白が必要です。接続するプリンターによりサイズは異なります。
※4 紙、フィルムの下地色やエンボス紙の溝が深い場合は、正しく調整できない場合があります。またミシン目やブレパンチ部分にレジマーク印字は出来ません。
※5 表裏レジ調整(割り込み)では非対応です。
※6 サンプルトレイに出力可能なサイズは、搬送方向182mm以上です。

インスペクションシステムの主な仕様

◆インスペクションユニット

方式	CIS読み取り
用紙サイズ※1	定型用紙サイズ:B5 (257 mm×182 mm) ～ 330 mm×483 mm ユーザー設定サイズ: <紙 幅> 139.7mm ～ 330.2 mm※2 <紙長さ> 182mm ～ 487.7mm
用紙種類	下記を除くプリンターに対応している用紙 フィルム / インデックス紙 / エンボス紙 / 長方形でない用紙(角に丸みがある用紙、角を切り落とした形状の用紙など)、裏面が透ける用紙、地色・地紋・透かしがある用紙
用紙坪量	接続するプリンター仕様に準ずる
電源/最大消費電力	AC 100 - 240 V、1.4 A、50/60 Hz 共通/700W以下
大きさ/質量	250mm(幅)×792mm(奥行)×1,040mm(高さ)/49kg

※1 検査を行わない場合に通紙可能な紙サイズは接続するプリンターにより異なります。
※2 検査領域最大幅は303mmです。

◆機種別機能対応表

	iPR V1350	iPR V1000	iPR V900/V800
印刷前調整 (表裏レジ調整/濃度ムラ補正/かすれ補正)	○	○	○
印刷中自動調整 (表裏レジ調整/色味調整)	○	○	○
汚れ・スジ検出	○	○	○※
位置ずれ検出	○	○	○※
OCR/バーコード可読	○	○	○※
連番検査	○	○	○※
CSV照合	○	○	○※

※2023年4月対応予定。imagePRESS ServerまたはPRISMAsyncが必要です。

機材導入にあたって

imagePRESS V Seriesの導入をご検討のお客様には、プロダクションシステムセンターにて実機による検証をお願いしております。ご指定の用紙を使用して、お客様のビジネスにマッチする画質品質、仕上がりの品質であるかをご確認ください。

●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2022年12月現在のものです。●Canon、Canonロゴ、imagePRESSはキヤノン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内のコピーサンプルは実際の出力とは異なります。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。●記載している価格は、いずれもメーカー希望小売価格です。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン imagePRESS ホームページ

canon.jp/pod-printer



キヤノンお客様相談センター

プロダクション複合機 (imagePRESS)



0570-08-0053

※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間(平日)9:00～17:00(土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4392におかけください。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER



安全にお使い
いただくために

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お求めは信用のある当社で

2022年12月現在

00586327